

# ひょうたんいけ

桜台小 学校だより  
令和4年9月30日  
第31号



台風14号が日本列島を縦断し、暑さを一緒に持っていったくれたのか、9月下旬に入り過ごしやすい気候が続いています。本校では、11月2日(水)に実施予定の運動会に向け、少しずつ練習が始まっています。今年度は5,6年生が100mの短距離を走るため、子どもたちは体育の時間を使ってコーナリングを繰り返し練習しています。



地域の学校ボランティアの皆様には、早朝から運動場の除草に尽力いただいています。「ゆびとま」でやりきれなかった箇所を、少しずつ草刈機の刃で取り除いてもらったり、台風で飛び散った木々の葉を集めてきれいにしてもらったりしています。学校の環境整備を助けていただいているボランティアの皆様からは、常に「運動会までには運動場をきれいにしてやりたいからなあ」という声をいただき、年間の大きな学校行事の一つである運動会を本当に大切に考えていただいている気持ちが伝わってきます。



これから10月に入り、本格的に運動会の練習が始まっていきます。まだまだコロナ禍で、子どもたちの活動を観ていただくには、参観人数の制限を加える必要があります。直接見ていただく事はできなくても、桜台小学校を大切にいただいている地域の皆様の気持ちに添えて、学校ホームページやひょうたんいけ(学校だより)などで、子どもたちの一所懸命頑張っている姿を届けていきたいと思えます。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



## 社会見学に出かけました。(4年生)

9月27日(火)、4年生は「四日市クリーンセンター」「くるべ歴史公園」「潮吹き防波堤」に社会見学に出かけました。タブレットを使って自分で調べたことや社会の時間に学んだことを、実際に施設を見たり、職員の方から話を聞いたりして深めました。

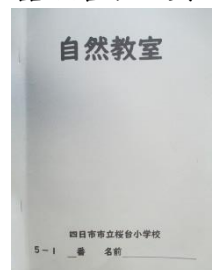


循環型社会にとって大切な、3R(Reduce リデュース, Reuse リユース, Recycle リサイクル)について、実際の作業をしている様子から実感することができました。また、稲葉翁記念公園には防波堤のレプリカがあって、潮吹き穴から水が流れ出す様子を見ることができました。「潮吹き防波堤」は小堤で波を受け、乗り越えた波をさらに大堤で受け止めて、穴から港内側へ噴き出すようになっていて、それが名前の由来となっているようです。

子どもたちは、初めて見る施設の設備や昔の人が考えた人間の知恵に、さまざまな思いを持ったようでした。「3Rの中で、一番大切なのは？」という職員の方からの問いかけに、声を合わせて大きな声で「Reduce リデュース」と返していたのが印象的で、職員の方からも「大きな声で返してもらいました」と、お褒めの言葉をいただきました。今後は上級生への準備として「集合したらムダ話をせず話している人の方を向く」「相手が話し始めたら、話をやめてしっかりと話を聞く」といったことができるようになるといいと感じました。

## 5年生の自然教室が近づいてきました。

10月3日(月)、4日(火)の2日間、5年生は四日市市少年自然の家へと自然教室に出かけます。市内では陽性者数が減少傾向にあるとはいえ、まだまだコロナ禍が収束に向かっているとは言いがたい状況にあります。今年度は感染症対策をしっかりと行った上で1泊2日の自然教室を行います。学習指導要領には、自然教室が『旅行・集団宿泊的行事』として位置付けられ、『平素と異なる環境に合って、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること』と定められています。



子どもたちは現在、2日間の活動が充実した活動となるように「ミニウォークラリー」「カヤック体験」「キャンプファイヤー」「ナイトウォーク」「火起こし体験・防災食づくり」等の活動に向けて、計画を進めています。

保護者の皆様には、服装や持ち物、健康管理等で、お願いをすることが多々ありますが、よろしくお願ひします。

活動の様子については、随時学校ホームページ(桜台っ子ニュース)でお知らせをします。(文責 北住 昌文)